

(別 紙)

東北ナタネセミナー
(東北のナタネ生産振興及び拡大のための現地研究会)
開 催 要 領

1. 趣 旨

ナタネは、平成23年度から戸別所得補償政策の戦略作物として指定され、新規に取り組む生産者が増えています。一方、ナタネは粗放的な栽培も可能なことから、平成23年の東北大震災以降、津波等の被害を受けた農地に積極的に栽培されています。そのため、必ずしも生産性が十分でない事例も見受けられます。

東北ナタネセミナーは東北地域におけるナタネ生産の振興・拡大を図っていくために一昨年から開催しています。平成22年度及び23年度のセミナーでは、地域の先進事例や農業機械を利用した効率的な栽培技術を報告しました。今年度は、国産ナタネ油の可能性について、食品・調理研究分野から基調報告を行い、国産ナタネの生産拡大に必須である国産ナタネの流通経済の最新情勢、並びにナタネ育種の現状を報告し、意見交換を行います。

2. 主 催 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター

3. 開催日時 平成24年5月29日(火) 13:00～17:15

4. 開催場所 雫石町中央公民館 (〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114)
現地試験ほ場：岩手県岩手郡雫石町片子沢地区

5. 内 容

- | | |
|----------------------------|-------------|
| (1) 受付 (雫石町中央公民館) | 12:30-13:00 |
| (2) ナタネ現地試験ほ場見学 (雫石町片子沢地区) | 13:00-14:15 |
| (3) 研究会 (雫石町中央公民館) | 14:30-17:15 |

1) 挨拶

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| 2) 国産菜種油の特性 | 大阪国際大学 人間科学部教授 伊藤知子 |
| 3) 国産菜種の流通経済 | 東北農業研究センター 生産基盤研究領域
野中章久、小野 洋 |

4) ナタネの生産拡大に向けた品種育成の現状

東北農業研究センター 畑作園芸研究領域
川崎光代

5) 総合討論

6. 参集範囲 東北各県の試験研究機関・行政機関・普及指導機関、大学研究者、生産者・団体、実需者・団体、農林水産省、農研機構、その他関係者

7. 参加費 無料

8. 参加申込み

- ・定員100名(先着申込み順)。
- ・参加申込は、別添の参加申込書をFAXで事務局あてにお送り下さい。
- ・申込締切：平成24年5月18日(金曜日)

9. 事務局

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター
畑作園芸研究領域 上席研究員 本田 裕

TEL 019-643-3655 FAX 019-641-7794